

平成28年度医科学修士課程後期および通年講義課題一覧

主担当	科目	課題
大谷教授	医生物学と数学・情報科学の接点	医生物学と数学・情報科学の接点で学んだことについて
並河教授	病理病態学	病理病態学で学んだことについて
吉山教授	免疫学(生体防御システム学)	「免疫学の知識が自分の研究にどのように役立つのか」 “ How to extend the knowledge obtained from the immunology lecture to your research” 外国人もいますので英語のレポートも受け付けます。
神田教授	労働と生活の心理学	労働と生活の心理学で学んだことについて
神田教授	生活環境と健康の科学	生活環境と健康の科学で学んだことについて
津本教授	医療情報学	医療情報学で学んだことについて
木下教授	臨床医学概論	臨床医学概論で学んだことについて
内尾教授	リハビリテーション医学	リハビリテーション医学で学んだことについて
	理工医学のための生物材料学の基礎	理工医学のための生物材料学の基礎で学んだことについて
長井教授	臨床・社会・環境医学と高度情報学の接点	今年度受講した上記の左記講義(出雲キャンパスで行われたもの)の中で、自分にとって興味深いと思われた1つ、あるいは一連の講義を選び、臨床・社会・環境医学の中で高度情報学がどのように利用されているかに力点をおいて説明し、講義により今後医学情報の活用に関する認識がどのように変わったか、できるだけ具体的に記載してください。どの講義についての記載かわかるよう、講義を行った教官名等を明示願います。長さはA4で1枚程度です。
廣瀬教授	医療経営学	直接履修者にメールで連絡があります。
	医療管理学	直接履修者にメールで連絡があります。
中村教授	発明の権利化と社会貢献	「発明の権利化と社会貢献」で学んだことについて

黄色	・・・医理工農連携プログラム解説科目	※空欄は課題未決定
灰色	・・・通年科目	

※課題欄に課題が記載してある科目は既にメールでお知らせしております。届いていないという方は学務課大学院担当までご連絡ください。

TELL 0853-20-2086

MAIL msa-daigakuin@office.shimane-u.ac.jp